

1. 住宅用消火器とは

- ◎ホースが無いものもあり、軽量で女性やお年寄りでも使いやすく火元を狙いやすい。
- ◎通常の消火器と違い、カラフルでデザインが豊富
- ◎消火薬剤の詰め替えや消火器内部の点検は不要（使用期限があるので定期的な交換は必要）
- ◎住宅用消火器には、火災の種類に応じて適応火災が絵表示されています。

ご家庭には「住宅用消火器」と表示があるものをお勧めします。



※「一般家庭にも消火器の設置義務がある」などと偽って、消火器の訪問販売や出張点検（薬剤の詰め替えなど）を行い、高額な費用を請求するという一部の業者による被害が発生しています。（一般家庭には法律上の設置義務や点検義務はありません。消防本部では消火器の訪問販売や出張点検は一切行っていませんので、ご注意ください。

2. 通報と初期消火の重要性

炎がまだ小さい時でも火災を発見したら、周囲への連絡と119番通報をします。できるだけ大きな声で「火事だー！！」と叫び119番への電話をします。自分で連絡できない時は周囲の人に連絡をお願いします。

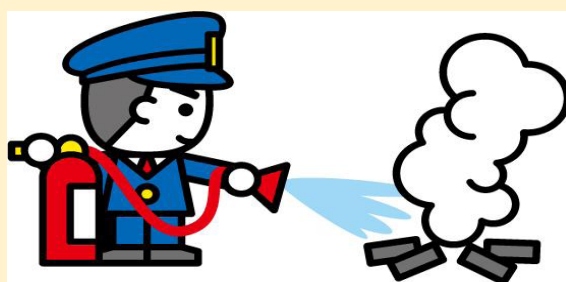
炎が上がってから人の力で消すことができる時間はおよそ**2分程度**と言われており、通報から消防隊が到着するまで平均6～8分程度ですので、自分たちで初期消火を行わないと火災による被害の拡大は防げません。

また、天井に届く高さになってしまった炎は小型の消火器でも消すことが難しくなります。初期消火を行う際は、避難口を背にして行い、身の危険を感じたら安全な場所に避難することも重要です。

3. 消火器の設置場所

- ◎人目につきやすい玄関
- ◎台所の入り口など台所に近い場所
- ◎階段近くの邪魔にならない場所や踊り場
- ◎居間や寝室の目につきやすい場所

※風呂場や洗面所などの湿気の多いところは避けましょう



4. 住宅用消火器の使用方法

